



# 箕面小だより



箕面市立  
箕面小学校  
令和6年(2024年)  
4月号

学校教育目標  
めざす子ども像  
めざす学校像

支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子

ともに考える子(知)、ともに高め合う子(情)、ともにやりぬく子(意)

○あいさつと笑顔であふれる学校

○思いやりと優しさが感じられる学校

○高学年が在校生の「あこがれ」の存在となる学校

○保護者・地域とともにあゆみ、信頼される学校

## 150年のバトン

校長 垣内 幸太

冬の寒さを耐えた運動場の桜の木々も、子どもたちが来るのを待っていたかのように、いっせいに咲き揃いました。このたびは、お子様のご進級、ご入学、誠におめでとうございます。4月5日の入学式には、100名の新入生を迎えました。全校児童576名で、新年度の箕面小学校がスタートです

本年度、箕面小学校は箕面市でもっとも歴史のある学校として、150周年を迎えます。「支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子」の学校教育目標のとおり、この150年間、卒業生やその保護者、地域の方々、先生たち…、多くの人々が支え合い、ともにそのバトンを引き継いできてくれました。引き続き、この記念すべき年も校長を拝命いたしましたこと、たいへん喜ばしく感じております。

この春、そのバトンをつなぐ一役を担っていた多くの教職員が、本校を去ることになりました。3月29日には職員でのお別れの場を持ち、去られる方々がお一人ずつ思いを語ってくれました。その中で言葉の端々に、「多くの人に助けていただいた」「しんどいときにも支えていただいた」「あたたかい学校で、地域で幸せだった…」といった感謝の言葉が出てきます。これらの言葉が溢れてくるのも、学校や地域が何年もかけて引き継いできたバトンがあったからなのでしょう。150周年を迎える今年度も、去られた方々のバトンをしっかり受け取り、箕面小校区の皆様の願い、期待にこたえられるように学校運営をおこなってまいります。

子どもたちも本日、進級によるクラス替えて、昨年度とは違った「ともに」学ぶ仲間と出会いました。一年間、心と体を動かしながら成長する仲間です。子どもたちは各教室で歴史を積み上げていきます。長い歴史からすると150年のうちの1年ですが、子どもたちにとっては一度しかない大きな大きな1年です。すべての子どもにとって、安全・安心な学校、教室になるように努めてまいります。時には、よいことばかりではなく、もしかしたらケンカや諍いもあるかもしれません。保護者の方々のご協力も得ながら、それら一つ一つを成長の糧と捉え、支援してまいります。

我々教職員も新しいメンバーでのスタートとなります。「ともに」力を合わせて、子どもたちのいま、そして未来のために全力を尽くしていく所存です。保護者の皆様、地域の皆様、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 箕面小学校ブログ等について

学校の様子や創立150周年特設ホームページは、下のQRコードから閲覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

箕面小ブログ



箕面小ホームページ



創立150周年 特設ホームページ



← 随時、更新しております。  
ぜひ、ご覧ください!

